

入試について よくあるご質問

Q. 学校見学はできますか。

A. 学校を公開するのは文化祭・学校説明会の時だけです。

文化祭は毎年、9月下旬の土日です。予約をしていただいた上で、受験生とその保護者の方にご見学いただけます。また、文化祭でも受験生向けの個別相談を行っております。

学校説明会は例年10月末から11月にかけて実施しております。授業中の校内巡覧もあります。夏休みに個別相談会も行っており、その際に校内をご見学いただけます。

Q. 帰国子女の枠や推薦入試はありますか。

A. ありません。

Q. 中学入試科目に英語が入りますか。

A. 今のところ考えておりません。

Q. 保護者が海外転勤になって同行した場合は戻れますか。

A. 中学生の場合、一旦退学し、帰ってきたときに編入学試験を経て、お戻りになることができます。

長期に亘る場合は、学習に追いつくのが困難になるのでお勧めしません。

高校生の場合、1年間の留学は、1年分の単位を認定して同じ学年に戻ることができます。

2年間の留学は、そのまま海外の大学に進学されることが多いです。

Q. 通学時間が1時間を超えてしまう場合、入学できないのでしょうか。

A. 生徒の健康、学習への影響等を考慮し、1時間程度が望ましいと考えておりますが、家から学校まで最長で90分まで認めております。新幹線での通学は認めておりません。

Q. 現在は遠隔地に住んでいますが、入学時には通学可能地域への引越しを予定しています。その場合、受験は可能でしょうか。

A. 可能です。転居先がわかっている場合は、保護者記入用紙に住所をご記入ください。転居先が決まっていない場合も事情をお書きください。

Q. 親戚の家（祖父母宅等）から通学させてもよいのでしょうか。

A. 在学中は保護者と同居し自宅から通学をすることとなっています。それ以外認めておりません。

Q. 入試当日はどのような服装がよいですか。試験は普段着で、面接はきちんとした服で受けたいのですが、着替える場所がありますか。

A. 筆記試験、面接ともに特別にあらたまった服装をする必要はありません。試験会場には着替える場所を用意しておりません。

Q. 試験に遅刻した場合、途中からでも受験できますか。

A. 20分までの遅刻は受け付けますが、残り時間での受験になります。ただし、公共の交通機関の遅れや天候等による遅刻については適切に対処いたします。

Q. 試験日当日の付き添いの控え室はありますか。

A. 朝から試験終了まで待機していただけるお部屋はありません。お迎えにいらっしゃるころには控え室をご用意いたします。

Q. 当日体調が悪い場合、保健室で受験させてもらえますか。

A. 当日の様子をみて養護教諭と相談の上、個別に対応します。体温が37.5度を超えている場合は受験できません。

Q. 面接を待つ間に軽食をとってもいいですか。

水分補給や食事についてどうなっているのでしょうか。

A. 水分の補給は休み時間にもできます。4教科の試験終了後、食事をとっていただくから面接となりますので、昼食のご用意をお願いいたします。

Q. 面接は今年はどうなりますか。

A. 今年は口頭での面接を予定しています。5人のグループ面接ですが、1人ずつ別の質問に答えていただきます。

Q. 合格後の制服や教材の販売はいつごろですか。

A. 制服はオンライン予約の上、2月10日(土)と学用品販売会の日に業者が学校に出張して採寸します。その他、店頭でも随時注文できます。学用品販売会は2月17日の土曜日に実施します。体育着や運動靴の試着がありますので保護者だけでなく新入生にも来ていただく必要があります。

Q. タブレットなど一人一台持っていますか。

A. タブレットを持っている学年を毎年増やしています。来年度には、高Ⅲ以外全学年が一人一台タブレットを所持することになります。

所持している学年は、ほぼ毎日様々な授業でタブレットを活用しています。

Q. どんな生徒さんが多いですか。

A. 元気で明るく、真面目で頑張り屋さんが多いです。活発な人、物静かな人、それぞれさまざまですが一人一人をありのままに受け入れることができる人たちであると感じています。